

随意契約理由書

1 案件名称

ヘリコプターテレビ電送システム機器点検業務委託

2 契約の相手方

池上通信機株式会社

3 随意契約理由

本システムは、ヘリコプターに搭載したテレビカメラから災害現場の映像を指令情報センター等に電送するもので、地震等の非常災害時には、火災状況、建物・道路の損壊状況並びに市民の避難動向等の災害情報を迅速、的確に把握するシステムである。

本業務は、システム独自の専門的知識や技術を必要とする業務であり、それに対応する技術資料及び技術者を保有しなければ、本業務を履行することができない。

本システムの納入業者である上記業者は、システム独自の専門的知識や技術に対応する技術資料及び技術者を保有し、本業務が履行できる唯一の業者である。

よって、上記業者を指定するものである。

4 根拠法令

地方自治法施行令第 167 条の 2 第 1 項第 2 号

5 担当部署

消防局警防部警防課（通信設備）（電話番号 06-4393-6562）

随意契約理由書

1 案件名称

小型タンク車改造業務委託

2 契約の相手方

小川ポンプ工業株式会社

3 随意契約理由

小型タンク車は、各装備を使用した消防活動を目的として道路運送車両法及び消防法に基づき設計製作され、消防活動上確実な動作を要求されるものである。

当該消防車のぎ装部分は上記事業者製であり、ぎ装全般について同社独自の技術で設計製作されており、改造にあたっては高度かつ専門的な知識と技術情報が必要である。そのため、上記事業者以外では本改造を履行することが不可能である。

よって、上記事業者を指定する。

4 根拠法令

地方自治法施行令第 167 条の 2 第 1 項第 2 号

5 担当部署

消防局警防部警防課（機械器具開発）（電話番号 06-4393-6191）

随意契約理由書

1 案件名称

高圧ガス製造設備(移動式)定期自主検査整備(1)業務委託

2 契約の相手方

パワーコンプレッサー株式会社

3 随意契約理由

高圧ガス製造設備(移動式)は、高圧ガス保安法第5条により移動式高圧ガス製造設備として届け出ており、同法35条の2に基づき定期自主検査を行わなければならない。

当該設備は、ドイツのパワーコンプレッソーレンGMBH(以下「製造会社」という。)製で同社独自の技術で製作されており、定期自主検査整備等の点検整備には高度かつ専門的な知識と技術情報が必要である。

上記業者は製造会社から日本の総販売代理店として指定された唯一の会社であり、同社のコンサルタント、販売及びアフターサービス業務について代理店を介することなく直接自社で実施しており、上記業者以外では本定期自主検査整備を履行することは不可能である。

4 根拠法令

地方自治法施行令第167条の2 第1項第2号

5 担当部署

消防局警防部警防課(機械器具開発) (電話番号 06-4393-6189)